

大阪市民のみなさんへ

重大な児童虐待ゼロへ

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ ※この記事は1月12日現在のものです、変更となる場合があります。

住民税非課税世帯等へ臨時特別給付金を支給します

感染症による影響が長期化する中、さまざまな困難に直面している世帯に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行うため、1世帯当たり10万円を支給します。申請方法など詳しくはホームページをご覧ください。

- 対象者**
- ① **申請不要** 令和3年度住民税均等割非課税世帯(世帯主の方に「確認書」が届きますので、内容をご確認いただき返送してください)
 - ② **申請必要** 感染症の影響を受けて家計が急変し、住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯

問い合わせ▶住民税非課税世帯等臨時特別給付金コールセンター(受付時間:平日9:00~20:00、土日祝9:00~17:30)
☎0120-923-771 FAX0120-928-365



▲
非課税世帯等臨時給付金
について
詳しくはこちら

子育て世帯へ臨時特別給付金を支給しています

感染症の長期化により影響を受けている子育て世帯を支援するため、高校3年生までの子ども1人につき10万円を支給しています。申請方法など詳しくは大阪市ホームページをご覧ください。

- 対象者**
- ① **申請不要** 3月31日までに生まれた児童にかかる児童手当(本則給付)の受給者(公務員の方を除く)
 - ② **申請必要** 令和3年9月30日時点で高校生等の子ども(平成15年4月2日~平成18年4月1日生まれ)を養育している方
 - ③ **申請必要** 所属庁から児童手当(本則給付)を受給している公務員の方

問い合わせ▶子育て世帯臨時特別給付金コールセンター ☎6684-8776 FAX6684-8796



▲
子育て世帯臨時給付金
について
詳しくはこちら

感染症拡大防止のためのお願い



すき間なくマスクをしましょう
できるだけ不織布マスクを



うつらない、うつさないために
1つの「密」でも避けましょう



手洗いを徹底しましょう

ワクチン接種後も引き続き
基本的な感染予防に
努めていただきますようお願いいたします。

最新の状況、感染防止策など詳しくは
大阪市ホームページをご覧ください。

問い合わせ▶大阪市保健所感染症対策課 ☎6647-0739 FAX6647-1029

くらし

不妊に悩むご夫婦へ 助成金の申請には期限があります

4月1日からの特定不妊治療(体外受精・顕微授精)の保険適用にとまいない、特定不妊治療費助成制度は終了します。助成を受けるには年齢や助成回数などの要件があります。申請方法など詳しくは大阪市ホームページをご覧ください。

【3月31日までに終了する治療】
6月30日までに在住の区の保健福祉センターへ申請してください。

【3月31日までに治療を開始し、4月1日以降に終了する治療】
詳細が決まり次第、大阪市ホームページでお知らせします。

問い合わせ▶こども青少年局管理課 ☎6208-9966 FAX6202-6963

大阪市 不妊助成

イベント・観光

大阪中之島美術館

NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA

2月2日に開館します

「大阪中之島美術館」は、19世紀後半から今日に至る日本と世界の優れた美術とデザイン作品を核としながら、地元大阪で繰り広げられた豊かな芸術活動にも目を向け、洋画、日本画、海外の近代絵画、現代美術、版画、写真、彫刻、デザインなど、6000点を超える幅広いコレクションを所蔵し、創造力と発信力を持つアートのプラットフォームをめざします。皆さんぜひご来館ください。



問い合わせ▶大阪中之島美術館 ☎6479-0550 FAX6479-0556

施設概要

- 住所** 〒530-0005 北区中之島4-3-1
- 開館時間** 10:00~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日** 月曜(祝日の場合は翌平日)
- 料金** 展覧会により異なる

詳しくはホームページをご覧ください



大阪中之島美術館 開館記念 Hello! Super Collection 超コレクション展 -99のものがたり-

6000点を超えるコレクションから約400点の代表的な作品を公開。作品にまつわる“99のものがたり”もあわせて紹介し、来館者自身に100個目のものがたりを紡いでもらいます。

日時 2月2日(水)~3月21日(月・祝) 10:00~17:00(入場は16:30まで)
料金 大人1,500円ほか



佐伯祐三《郵便配達夫》
1928年 大阪中之島美術館蔵

開館イベント関連展示 ホームビデオ・プロジェクト「テールズアウト」

皆さんから応募のあった300本を超えるホームビデオの映像から、荒木悠、林勇気、柳瀬安里の3人が新たな作品を制作。ホームビデオの変化から見える時代の移り変わりを、世代の異なるアーティストたちがそれぞれの着目点で読み取り、記録のその先にあるものを描き出します。

日時 2月2日(水)~3月21日(月・祝) 10:00~17:00
料金 無料